

全私保連 保育運動 新しい時代は子どもから

私たちが伝えたい7つのメッセージ

子どもの思いを受け止めましょう

子どもの「遊び」を守りましょう

子ども自身に乗り越える力を育てましょう

子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう

子ども同士の関わりが大切です

みんなで食べると美味しいんです

子どもは自然が大好きです

*「7つのメッセージ」は、私たちが子どもを真ん中にした社会を創っていくために、いつも大切に、知ってほしいことを表しています。みなさまに、この「7つのメッセージ」を一人でも多くの人に伝えていただきたく、2022年10月号より「ミニ解説」を掲載しています。「メッセージ1～3」は10・11月号をご覧ください。



4 子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう

子どもは2歳を過ぎると、「何でもできる」という万能感を持ちます。できる、できないにかかわらず、何でも挑戦しようとし、人に言われてするのが嫌な、いわゆる「いやいや期」です。

そんな時に大人が先回りして、無用なアドバイスをしたり、手を出したり、自分でやらせなかったりすると、せっかくの失敗のチャンスを失います。「失敗は成功のもと」。子どもの「ものづくり」は始まっています。失敗を楽しみながら見守るのには時間がかかりますが、心に余裕のある時は付き合ってみましょう。



粕江保育園（東京都粕江市）



5 子ども同士の関わりが大切です

おうちの人と家にいた赤ちゃんが、散歩に出かけるようになって、いろいろな人に出会います。「世の中にはいろんな人がいるんだな」。周りに多様な大人がいると、子どもはそう感じます。お店のレジの人、工事をしている人、ガードマンさん、車椅子のお年寄り……。

大人との関わりから、公園デビューや保育園・こども園、幼稚園などでの生活を経て、友だちに出会います。大人との関わりを経験し、周囲の人に関心を持つことから、子ども同士の関わりは始まります。関わることから教え合い、高め合い、時にはケンカもして、思いやりの心が芽ばえます。



水城保育園（福岡県太宰府市）

